

ハチの種類と見分け方



★スズメバチの仲間 市街地では主にコガタスズメバチ



攻撃性が強く、巣や餌場（樹液や残飯など）に近づくと攻撃をしてくることがあります。発見したら近づかず、静かにその場を離れましょう。巣が近くにある時は、黒い服や香水はひかえましょう。



- マーブル模様（貝殻状）の巣が特徴で、出入り口は一つしかありません。
- 初期の巣はトックリを、逆さにした形状です。
- 大きさ：25mm～29mm
- 特徴：ずんぐりとした体型、腹が太く攻撃性が高い

スズメバチは市役所で委託業者による駆除を実施しております。発見した際はご相談ください。

★アシナガバチの仲間 セグロアシナガバチ・コアシナガバチ など



スズメバチより穏やかなハチです。巣をいたずらしたり、直接触ろうとしなければめったに刺す事はありません。発見したら近づかず、静かにその場を離れましょう。（興奮すると、刺すこともありますので注意してください）



- シャワーの先端を逆にした形状で、巣穴が数か所あいています。
- 都市部ではベランダや軒下などの雨をしのげる場所に巣を作りやすい。
- 大きさ：20mm～30mm
- 特徴：細長い体型で、後ろあしが長い

★ミツバチの仲間 ニホンミツバチ・セイヨウミツバチ など



分蜂状態

ハチミツをつくるハチです。蜜を集めるために花に飛んできますが、触ろうとしなければめったに刺されることはありません。また、分蜂の状態では刺激を与えると攻撃性が高まりますのでご注意ください。



- 屋外でよくみかけるのは分蜂時のミツバチが多い。
- 分蜂は巣の場所を探すなど一時的なあつまりの事が多いため、しばらく様子を見てください。
- 大きさ：10mm前後
- 特徴：小型で胴体に比べて頭が大きい

アシナガバチやミツバチは市役所では駆除しません。駆除業者の紹介をしておりますので、お問い合わせください。